

令和6年度 浜田まちづくりセンターの主な取組

事業名

おかねの〇△□ (全2回シリーズ)

P

●事業実施に至った背景、目的

昨今様々な金融の情報が飛び交っている中、小学校ではなかなかお金に関すること（仕事、稼ぐ、使う、運用する）を学ぶ機会がないため、センターで開催した。また親子事業とし、親にも学ぶ機会を提供することにより、家庭でお金に関する話をするきっかけになってほしいと思い企画した。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・母体であるキッズマネースクールを通して講師を紹介してもらう。(令和6年5月)
- ・講師である立畠様とセンターにてねらいや目的の共有、事業の進め方の相談(令和6年6月)
- ・1回目の詳細な内容をZOOMにて打ち合わせ(令和6年8月) →1回目開催(8月24日)
- ・2回目の詳細な内容をZOOMにて打ち合わせ(令和6年9月) →2回目開催(10月19日)

D

●事業の概要

【第1回目】▶日時：令和6年8月24日(土) 9時半～11時半 ▶対象：小学校1～3年生と保護者

▶内容：前半→親子で一緒に「見えるお金と見えないお金」の違いを知り、お金の正しい使い方を学ぶ
後半→親と子が分かれて、子どもは貯金箱を作る。親はおこづかいのルール決めや教育費について学ぶ

【第2回目】▶日時：令和6年10月19日(土)9時～11時 ▶対象：小学校4～6年生と保護者

▶内容：前半→親子で一緒に投資って何?について学び、投資の疑似体験をする
後半→親と子で分かれて、子どもは自分たちで投資に挑戦!親は「貯蓄から投資へ」NISAやiDeCo等、資産運用の話やライフプランについて詳しく学ぶ

C

●事業実施後の振り返り

- ・すぐーるを使って募集案内を配信したため、新規の参加者がとても増えた。
- ・保護者向けの事後アンケートでも、満足度が高く子育て世代がお金について学びたいという需要を強く感じた。
- ・スクール形式でしっかり学びたいとの意見も多かった。

A

●令和7年度以降の方向性

- ・保護者の方からとても好評だったので、来年度以降も継続的に続けていくことが望ましい。
- ・講師の方と繋がりが出来たので、実施内容も参加者のニーズや世の中の流れを把握し、相談しながら柔軟に変更していきたい。

学校では教えてくれない

親子で楽しくお金の
大切さについて知ろう

おかねの
まるさんかくしかく

【第1回目】



電子マネーを使って
見えないお金の正しい
使い方や管理を体験

お金の大切さについて

親子で学べる有意義な事業になりました。

【第2回目】



応援したい会社を選んで
投資に挑戦!!
お金が増えたり減ったりを疑似体験し、お父さん
お母さんと相談しながら、投資の仕組みを少しず
つ理解していきました。